

主要地域生協の12月度供給高（売上高）速報

～店舗、宅配ともに前年超え～

日本生活協同組合連合会

日本生活協同組合連合会（略称：日本生協連、代表理事会長：土屋 敏夫）は、全国63主要地域生協の2024年12月度の供給高（売上高）の速報をまとめましたので、ご報告いたします。

■全国主要地域生協 2024年12月度供給高・前年比（対象生協数63）

12月度速報値	供給高 (百万円)	前年比 (%)	総供給高に 対する構成比 (%)
総供給高 ①+②+③	293,538	103.5	
① 店舗	90,749	103.6	30.9%
② 宅配	197,206	103.2	67.2%
宅配のうち個配	150,950	104.8	51.4%
③ その他供給高	5,583	108.7	1.9%

2024年度 前年比推移 (%)	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	9月度	10月度	11月度	累計
総供給高 ①+②+③	101.2	101.0	100.0	102.0	100.3	101.7	98.9	103.1	100.9
① 店舗	103.7	102.7	102.0	100.8	103.9	102.3	101.5	101.5	102.2
② 宅配	100.7	100.5	99.6	102.9	98.6	101.6	97.7	104.1	100.6
宅配のうち個配	101.7	102.0	101.0	103.6	100.0	103.0	98.8	106.0	101.9
③ その他供給高	82.3	87.5	82.9	94.1	86.4	93.4	92.8	96.2	90.7

※供給高とは売上高や販売額のことです。

※その他供給高は、店舗・宅配いずれにも分類できない供給（灯油・葬祭など）を計上しています。

※構成比は小数第二位を四捨五入しています。供給高の百万円未満は切り捨てのため、総供給高と内訳の合計が一致しない場合があります。

※今回記載の過去月度の前年比は確定値です。先月以前のリリース記載の前年比（速報値）とは若干異なっておりますので、ご了承ください。

■今月の特徴

○12月度の総供給高は、103.5%で前年超えでした。

○店舗は、前年比103.6%でした。2023年4月度から21カ月連続の増収となりました。客数、客単価ともに前年を上回り、部門別では点単価が上昇した米のほか、農産、畜産、総菜、日配、加工食品、飲料が前年を超過しました。

○宅配は、前年比103.2%でした。引き続き米の販売単価が客単価を押し上げています。そのほかの部門では農産、加工食品が好調でした。

以上

<お問い合わせ先>

日本生協連 広報部

TEL : 03-5778-8106